

LEICA CM1860/CM1860 UV クリオスタット

安全性を重視したルーチン組織病理学アプリケーションー凍結切片の品質は生命に関わる



Advancing Cancer Diagnostics
Improving Lives

信頼性が不可欠

診断の信頼性に寄与

生鮮組織を重要な診断のために準備する場合、クリオスタットを用いることで高品質の切片を確実に作製できます。Leica CM1860クリオスタットは、薄い切片を一貫して切削する精度と、患者様が迅速な診断を必要とする場合いつでも対応できる信頼性を備えています。



一貫した切片作製

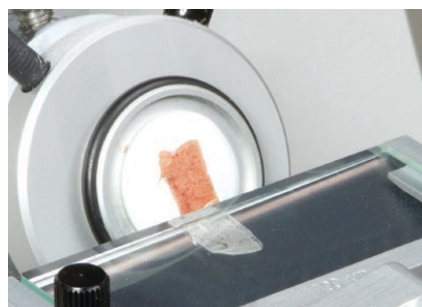
精密ステップモーターでサポートされたマイクロームが一貫した厚さで高品質の切片を切削します。

必要不可欠なコントロール

ゼロ位置センタリング機能を有する試料オリエンテーションを使用すれば、試料面をブレードのエッジに正確に位置合わせすることが可能です。

必要な場合にすぐ使用可能

完全密封されたマイクロームが、クリオスタットの洗浄時間を大幅に短縮します。Leica CM1860クリオスタットなら次回の緊急セクションへの準備が迅速にできます。



安全性は不可欠です

感染や怪我のリスクを軽減

クリオスタットを使用する場合、お客様の安全性が重要です。感染の可能性がある組織と鋭利な刃を扱う際は特別な危険が伴います。そのため、Leica CM1860クリオスタットには一連の保護機能とオプションが付属しています。



接触汚染のリスクを軽減

ハウジングとハンドルには抗菌 AgProtectが塗布されています。AgProtectのナノシルバーは、微生物の膜に浸透して増殖を抑制し、接触汚染のリスクを軽減します。

UV殺菌による保護

認証済みの UVC 消毒オプションは、SARS-CoV-2 など、さまざまな細菌、真菌、ウイルスに対して有効です。消毒中にクリオスタットが緊急に必要な場合は、ガラスドアを開けるだけで作業を開始できます。

切創リスクの軽減

Leica Premium Blade Holderにある所定のフィンガーガードが、セクションングの時間以外、ブレードを覆っています。ブレードイジェクターと磁気ブラシにより、ユーザーはブレードに触れることなくブレードホルダーから安全に取り外せます。



不可欠な効率性

目標を達成するためにワークフローを合理化

術中の凍結切片作製では、作業を時間内に終わらせるために、全て手元に用意したいものです。Leica CM1860 クリオスタットは、ワークフローを整理し、切片作製の目標達成を支援します。

貴重な時間を節約

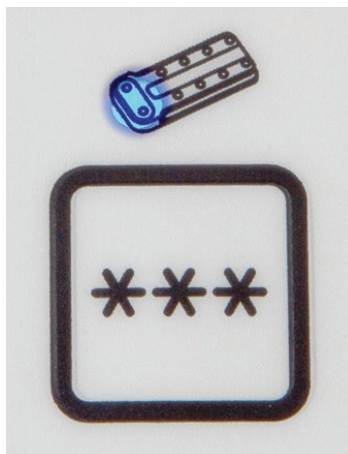
冷凍棚とペルティエ素子による急速冷凍により、棚温度を室内温度を17K 下回る温度まで冷却します。冷凍棚には霜防止カバーがあり、棚の清潔を保ちすぐに使用できるようにしています。

集中力を切らさない

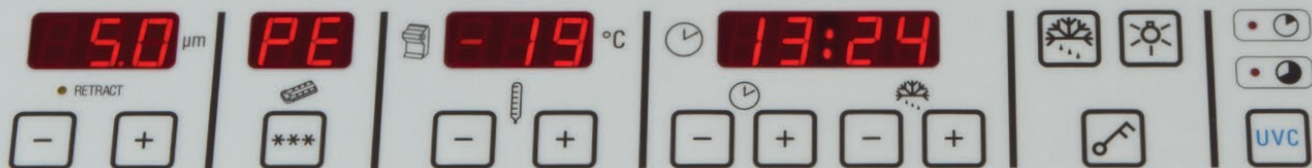
単機能のファンクションキーと読みやすいLEDディスプレイにより、文字通り「ワンボタンで押す」だけで全ての関連機能を利用することが可能です。多数の長いメニューのスクロールは不要です。

整然としたワークスペースの維持

すべての重要なアイテムが手元にあるので、切片作製業に集中できます。クリオスタット上部に凍結ステージ、用具トレイ、およびアクセス容易な保管エリアがあるため、整然としたワークスペースを確保できます。

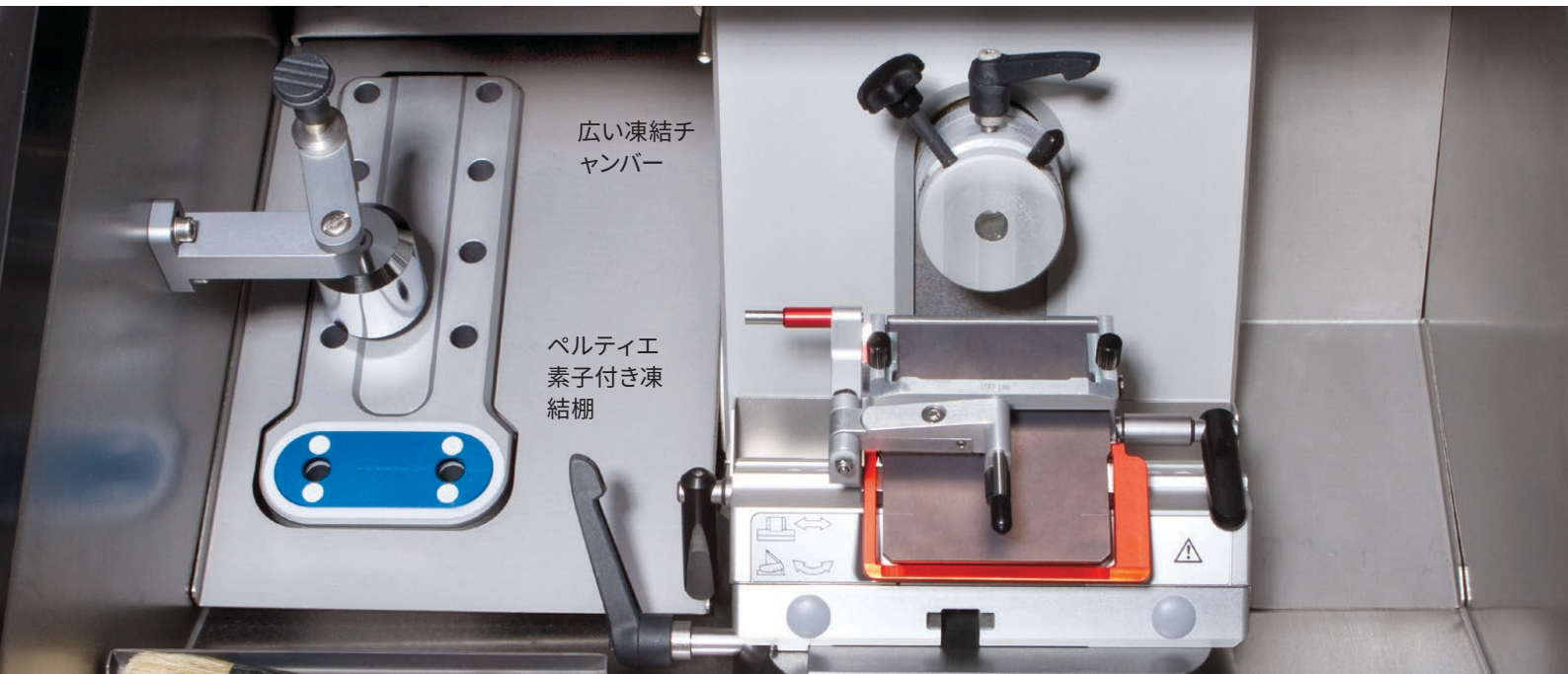


単機能の
ファンク
ションキ
ー



広い凍結チ
ャンバー

ペルティエ
素子付き凍
結棚



プレミアムCEブレードホルダー

ブレードホルダーは、切片の品質を向上し健康上のリスクを削減するよう期待されています。ライカ バイオシステムズのプレミアムブレードホルダーは、こうした求めに応えます。

- › ロープロファイルおよびハイプロファイルブレードの安定性を高める
- › ブレードの使用を最適化する横方向の調整
- › アンチロールガイドまたはアームレストにより、筆先作業による切片の平坦化を容易に
- › ブレードイジェクタおよびフィンガーガードが、怪我のリスクを軽減
- › 樹脂製ハンドル付きレバーにより凍傷を防止
- › ブレードホルダー面での凍傷を防止する樹脂製持ち手

プレミアムCNナイフホルダー

硬い試料を切断するためにナイフを使用する際も、切片の品質や安全性には妥協したくないものです。ライカバイオシステムズ社のプレミアムナイフホルダーは、品質と安全性を考慮して設計されています。

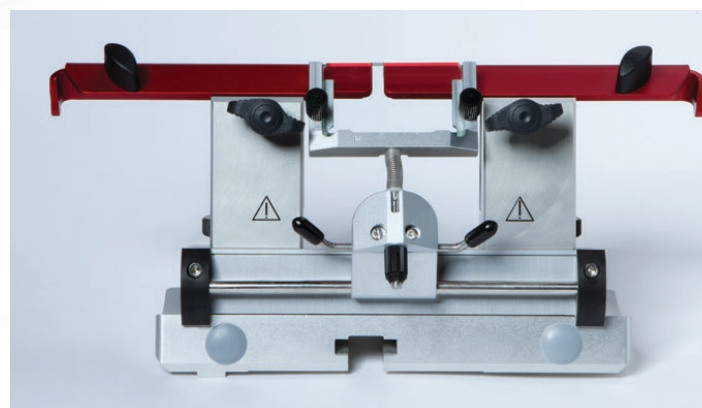
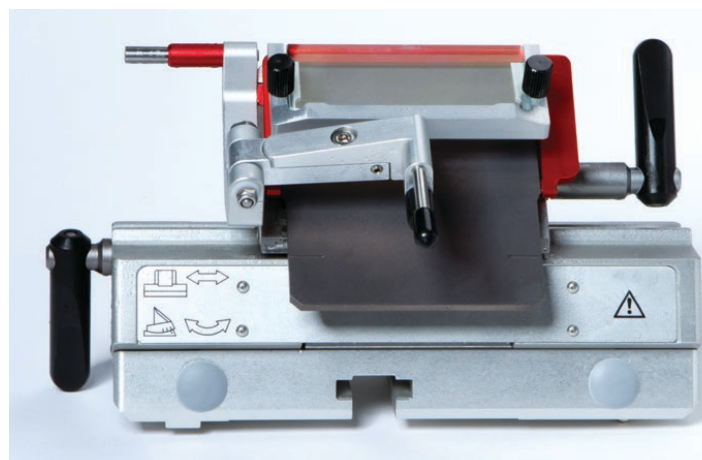
- › ナイフの振動を防ぐ高安定性設計
- › フィンガーガードが怪我のリスクを軽減
- › 樹脂製ハンドル付きレバーが凍傷を防止
- › ブレードホルダー面での凍傷を防止する樹脂製持ち手

試料ディスクホルダー

迅速にセクションングするためには、予冷した試料ディスクを用意して複数の試料を一時保管することをお勧めします。この際に試料の混同を防ぐことが極めて重要です。

- › 試料ディスクホルダーは、予冷済ディスクやマウントした試料用に最大18 スポットまで拡張可能
- › 作業領域が2部位に明確化されているため整然としたワークスペース
- › オブジェクトプレートにある色付きラバーリングが凍傷のリスクを減らし、試料混同のリスク軽減

試料ディスクは、ライカ クリオスタットモデル CM3050 S、CM1520、CM1510(販売停止)およびCM1850(販売停止)に対応しています。



技術仕様

ミクロトーム

切片厚設定	1 ~ 100 μm
試料総送り量	25 mm
試料上下動	59 mm
最大試料サイズ	55 x 55 mmまたは50 x 80 mm
試料オリエンテーション	8° (X、Y、Z 軸)
粗送り、低速:	600 $\mu\text{m}/\text{s}$
粗送り、高速:	900 $\mu\text{m}/\text{s}$
凍結システム	50 Hz/60 Hz

凍結チャンバー

温度設定範囲	0°C ~ -35°C (+3 K/-3 K)
-35°C までの到達時間	周囲温度22°Cで最大6時間
除霜	24 時間に 1 回の自動除霜サイクル、または時間制御 (除霜時間 12 分)

急速凍結ステーション

最大冷却能力	-40°C (+3 K/-5 K)
凍結ステーション数	8
除霜	高温ガスによる手動除霜、または時間制御 (除霜時間 12 分)

ペルティエ素子

最大温度差	チャンバー温度-35°C で 17K
凍結ステーション数	2
除霜	急速冷凍棚と連動

寸法および重量

幅 (ハンドホイールを含まず)	600 mm (23.6 in)
幅 (ハンドホイールを含む)	730 mm (28.7 in)
奥行き	730 mm (28.7 in)
高さ	1140 mm (44.8 in)
重量 (ミクロトームを含み試料冷却を含まず)	約 135 kg (298 lbs)

UVC表面消毒(Leica CM1860 UVのみ) 30 分または 180 分、ユーザー選択可能

技術仕様は事前の予告なく変更されることがあります。



凍結切片作製ソリューション

Leica ST4020 Linear Stainer

クリオスタット横にも設置できるコンパクトな小型リニア染色装置で術中凍結切片も容易に染色することが可能です。

使い捨て替刃

ライカバイオシステムズが提供するコーティング済みまたはコーティング無し、ハイプロファイルやロープロファイルなどさまざまな選択肢から、お客様が必要なブレードを選択してください。

スライド

色と接着剤のオプションが多数あるため、アプリケーションに適したスライドが容易に見つかります。

包埋封入剤

ライカバイオシステムズは、Tissue Freezing Medium、FSC22™、Cryo-Gelなど、さまざまな包埋培地を供給しています。

Dr. Peters 凍結包埋システム

純正品のDr. Peters Face-Down埋込システムを使用すると、試料の適切な配置と均一な埋め込みを容易に実現でき、精度、速度、組織廃棄の減少に有効です(Journal of Histotechnology, 26:11, 2003)。

当社のコア組織学ソリューションの詳細については、今すぐライカバイオシステムズの担当者までお問い合わせください。

連絡先：LEICABIOSYSTEMS.COM/CONTACT-US



ライカバイオシステムズは、世界中に充実したカスタマーサービスネットワークを持つグローバルカンパニーです。最寄りの営業所または販売代理店の連絡先情報については、弊社Webサイトをご覧ください。LeicaBiosystems.com

掲載された製品は、体外 (in vitro) 診断用途のみを目的としています。

ライカバイオシステムズは、ワークフローソリューションとオートメーションにおけるグローバルリーダーです。生検から診断までのワークフローを所有する唯一の企業として、弊社はこれらの各ステップ間にある障壁を取り外すユニークな立場にあります。「Advancing Cancer Diagnostics, Improving Lives」というLBSの使命は、私たちの企業文化の中核を成すものです。使いやすく一貫して信頼性の高いLBSの製品とサービスは、ワークフローの効率と診断の確信度を高めます。当社は、100カ国以上で事業活動を展開しています。9カ国に製造拠点、19カ国に販売・サービス組織を擁し、世界的な販売網を構築しています。本社所在地はドイツのヌスロフです。詳しくはLBSのウェブサイトLeicaBiosystems.comをご覧ください。